

Cohesity Cloud Services: サイバーレジリエンスを 強化し、ITコストを最適化



主なメリット

- データの無限の可能性
- ビジネスとITのアジリティを向上
- 社内のITと運用の負担を軽減
- ランサムウェアからの保護、検出、リカバリの改善

予測不可能な経済と脅威という環境の中で、組織のデータセキュリティとデータ管理能力を管理することは、リソースを圧迫し、データをより脆弱にする可能性があります。Cohesity Cloud Servicesは、フルマネージド、クラウドネイティブ、as a service (aaS) のポートフォリオで提供し、オンサイトとクラウドにあるすべてのデータのセキュリティ、保護、管理の方法を改善します。Cloud Servicesには、クラウド、SaaS、オンプレミスにある企業の多くのアプリケーションのバックアップとリカバリ、サイバー保管、災害復旧、脅威防御機能が含まれており、変化するビジネスおよび規制要件への対応を支援します。

Cloud Servicesでサイロを解消

Cohesity Cloud Servicesは、貴重な人員がサイロ化したソリューションの寄せ集めをサポートする必要性を減らすことで、ITとビジネスのアジリティを向上させます。また、4つのCloud Servicesにより、保護したデータからより多くの価値を得ることができます。



サービスとしてのバックアップ - Cohesityは、より良いシンプルでバックアップを行うために、サブスクリプション料金の単一のバックアップサービスで、クラウドネイティブ、SaaS、オンプレミスのデータにセキュアなクラウドバックアップを提供します。そして、モダンなデータ管理と予測可能なコストを実現しながら、長期にわたる調達サイクルや予算に関する問題を解消します。単一のUIですべてのデータを管理し、イミュータビリティ (変更不可)、柔軟なキー管理が可能なデータ暗号化、厳格なアクセス制御などの実績あるセキュリティでリスクを軽減し、運用を容易にします。



サービスとしてのサイバー保管庫 - 最新の3-2-1バックアップ戦略の一環として、Cohesityは、仮想エアギャップでCohesityマネージドのクラウド保管庫にイミュータブルなデータコピーを保管することで、SaaS型のサイバーレジリエンスを向上させるデータ隔離と復旧ソリューションを提供します。ランサムウェアに対するセキュリティのための追加の保護レイヤーと、厳しいSLA (サービスレベルアグリーメント) を達成するために必要な、高速リカバリのための可用性の高いデータの両方を得ることができます。

”

「AWS上のM365のサービスとしてのCohesityバックアップは、オンプレミスでインフラを購入し、管理するコストを削減します。また、ネットワーク帯域幅を圧迫することはありません。リストアも、少なくともオンプレミスのバックアップと変わらない速度で実行可能です」

- François LePage氏、マスターグループ、
サイバーセキュリティ&インフラストラクチャマネージャー



サービスとしての脅威防御 - Cohesityはサイバーレジリエンスを強化するため、オールインワンの脅威防御とインテリジェンス、スキャン、サイバー保管庫、機械学習 (ML) を活用したデータ分類サービスを提供し、ランサムウェアの脅威や新たな攻撃をプロアクティブに識別します。組織は、リスクのある行動を検出し、もしデータが侵害された場合は、復旧用のデータがマルウェアに感染していないことを確実にします。何よりも、Cohesityのサービスは既存のセキュリティ運用とコントロールを補完し、サイバー防御とレスポンスを向上させます。



サービスとしての災害復旧 - 予期せぬ事態が発生した場合でも、シームレスなデータリストアを実現できるよう、Cohesityはディザスタリカバリのフェイルオーバーとフェイルバックを自動化するクラウドベースのオーケストレーションを提供します。リカバリをシンプルにし、ダウンタイムを最小限に抑え、使用するクラウド容量に対してのみ支払いを行うことで、総所有コストも削減します。コストのかかる余分なハードウェアを排除し、SLAを満たしながら、任意の時点で自信を持ってリカバリできます。

Cloud Servicesでシンプル、セキュリティ、コスト削減を実現

Cohesity Cloud Servicesは、今日の予測不可能な経済環境と脅威の環境において、組織のエクスポージャーを低減します。

- 包括的なデータセキュリティサービスで**サイバーレジリエンスを強化**
- 多層の脅威防御アーキテクチャで**ランサムウェアからデータを保護**
- **単一のプラットフォームで多くの機能を利用し、データ管理をシンプルに**
- 1つのUIで、クラウド、オンプレミス、ハイブリッドの環境にまたがった**グローバルなデータの可視性を実現**
- 迅速なデータ復旧とリストアにより、**ダウンタイムとデータ損失を削減**
- RTOとRPO (目標復旧時間と目標復旧時点) を改善しながら、ハードウェアの一括購入とIT専用リソースを大幅に削減することで**TCOを削減**

[Cohesityの詳細はこちら](#)

COHESITY

© 2023 Cohesity, Inc. All rights reserved.

Cohesity、Cohesityのロゴ、SnapTree、SpanFS、DataPlatform、DataProtect、Helios、Heliosのロゴ、DataGovern、SiteContinuity、DataHawk、およびその他のCohesityのマークは、米国および/または海外におけるCohesity, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、関連する各企業の商標である可能性があります。本資料は、(a) Cohesityと弊社の事業および製品に関する情報を提供することを目的としています。(b) 本資料が作成された時点では、真実かつ正確であると考えられていますが、予告なく変更されることがあります。(c) 本資料は、“現状有姿”で提供されます。Cohesityは、いかなる種類の明示的または黙示的な条件、表明、保証も放棄します。

